
大切な人へ

ゆん

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

大切な人へ

【Nコード】

N9888E

【作者名】

ゆん

【あらすじ】

私があなたに伝えたかった言葉…5年と少しの間、あなたと一緒にいた時間。

あなたと過ごした5年と少し。

笑ったり 泣いたり 怒ったり。

喧嘩もした。

大泣きした。

あなたを信じられなくなったこともあった。
でも隣にいただけで幸せだった。

あなたの笑った顔が大好きだった。

頼れるあなたが大好きだった。

誰よりも優しいあなたが大好きだった。

私が悩んでるとすぐに気づいてくれるあなたが大好きだった。

だけど、あなたは今遠くへ行ってしまおうとしている。

私がいくら手をのばそうとしても届かない所へ。

遠くへ…遠くへ…。

必死にあなたの前では笑おうとするけれど

目には涙がしみて顔をあわすことができなかった。

「…行かないで」

言えなかった。

涙と悲しみで心のはちきれそうになった。

「大丈夫だから。」

平気な顔をした。

涙は正直だった。

溢れ出そうな涙をぐっとこらえた。

あなたの隣にずっといたかった。

どンドン歳を重ねていくあなたの姿がみたかった。

はじめててあなたと繋いだ手。

付き合うことになったあの海。

あなたの照れ笑いした時のほにかんだ顔。

あなたの大きな背中。

不器用なくせに素直なままに書きつづった手紙。

すべてが私の宝物。

…この手紙を読んだ時

あなたはもう私の前にはいないかもしれない。

私とはちがう他の大事な物があるかもしれない。

私にとってあなたは

何よりも

大事でした。

今でも

そしてこれからもずっと

変わりません

大好きです

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9888e/>

大切な人へ

2011年10月5日12時44分発行